

## 日本リウマチ学会からのお知らせ

新型コロナウイルス（COVID-19）への対応について（患者様向け情報）

### Q1:免疫抑制薬や生物学的製剤を使い続けていても大丈夫ですか？

A: 現時点では、免疫抑制薬や生物学的製剤などの免疫抑制治療を受けている方が COVID-19 にかかり易くなるというデータはありません。COVID-19 にかかった場合に、重症化の可能性が高くなると報告されているのは、糖尿病、高血圧、心疾患、脳血管疾患です。一方、免疫抑制治療の減量・中止によってリウマチ性疾患が再燃する恐れがあります。また、COVID-19 の悪化には肺における過剰な免疫反応が関与している可能性が考えられています。これらのことから、免疫抑制薬、生物学的製剤、抗リウマチ薬、ステロイドは、原則として同じ用量で続けていただき、感染症の症状がある場合は重症になる可能性もありますので、主治医の先生にご相談ください。また、COVID-19 をはじめとした感染予防の一般的な留意として、アルコール手指衛生剤を用いた手指消毒、あるいは、石鹸による手洗いをこまめに行うようにしてください。

参考資料:新型コロナウイルス感染症(COVID-19)-水際対策から感染蔓延期に向けて-(2020年2月21日)

出典:日本感染症学会

### Q2:家族内に感染者が出た場合(感染者の濃厚接触者となった場合)、

#### どのような対応が必要でしょうか？

A: 厚生労働省より、家庭内での注意事項が示されています。要点は下記のとおりです。

1. 感染者と他の同居者の部屋を可能な限り分ける
2. 感染者の世話をする人は、できるだけ限られた方(一人が望ましい)にする
3. できるだけ全員がマスクを使用する
4. こまめにうがい・手洗いをする
5. 日中はできるだけ換気をする
6. 手で触れる共用部分(取っ手、ノブなど)を消毒する

7. 汚れたリネン、衣服を洗濯する

8. ゴミは密閉して捨てる

濃厚接触者の方は、既に感染している可能性もあります。感染者の症状が軽快してから 14 日間経過するまでは、健康状態を監視してください。また、外出する際はマスクを着用し、こまめに手を洗ってください。

新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合の家庭内での注意事項(日本環境感染学会とりまとめ)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage\\_00009.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage_00009.html)

家庭内でご注意いただきたいこと～8つのポイント～

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000601721.pdf>

すみのやリウマチ整形外科

2020. 4. 7 時点